

下半期の注目調査テーマを、発表いたします！

## 2023年下半期 SVPリサーチテーマ・トップ10

2023年下半期は、全国的な猛暑や豪雨災害に見舞われる中、訪日外国人数の回復、実質GDP成長率の年率換算3期連続プラスなど、経済の回復傾向を示す指標が発表されました。また、大谷選手が、メジャーリーグ初の2年連続2桁勝利・2桁ホームラン記録、2度目のアメリカンリーグ MVPといった明るいニュースもありました。足元では、長引くウクライナ情勢、パレスチナ問題をはじめ、世界的な半導体不足、レアメタルなどの資源争奪戦や、生成AIといった新たな技術がもたらす影響からも、目が離せません。

今回は、SVPジャパンのクイックリサーチでご依頼いただきました、調査テーマトップ10を、発表いたします。

### <2023年下半期(7~11月)の主な動向>

	国内	海外
7月	<p>1日：電動キックボードの16歳以上の公道走行ルールが緩和</p> <p>4日：原発処理水海洋放出計画についてIAEAが支持の見解を発表</p> <p>18日：ピックアップが保険金の不正請求問題の調査結果を公表</p> <p>19日：6月の訪日外国人数が200万人突破、ほぼコロナ前の水準に</p> <p>31日：JR東日本、半導体不足でSuica等のカード発行を一時停止</p>	<p>6日：新SNS「スレズ」(米)の会員数が開始7時間で一千万人突破</p> <p>8日：日本発アルツハイマー病新薬「レカネマブ」が米国で正式承認</p> <p>12日：G7(リトアニア)、ウクライナへ中長期的な安全保証支援を表明</p> <p>13日：EU、日本産食品の輸入規制を完全撤廃</p> <p>24日：twitter(米)がサービス名を「X」に変更、青い鳥のロゴを廃止</p>
8月	<p>3日：日経平均株価、2日間で1,300円急落、米国債格付低下で</p> <p>15日：日本の4~6月期・実質GDP成長率、年率換算で+6.0%</p> <p>24日：東京電力が原発処理水の海洋放出を開始</p> <p>28日：気象庁の検討会、この夏の全国的な猛暑は異常気象と発表</p> <p>30日：ガソリンの小売価格が過去最高値を更新</p>	<p>8日：ハワイ・マウイ島で山火事発生、15日時点で100人超が死亡</p> <p>10日：中国政府が日本向けの団体旅行を3年半ぶりに解禁</p> <p>17日：恒大グループ(中)がアメリカで破産法の適用を申請</p> <p>23日：生成AIブームで、エヌビディア(米)の時価総額が米国4強に</p> <p>24日：BRICS、新加盟国6ヶ国を受け入れ、11ヶ国体制に</p>
9月	<p>7日：JAXA、H2Aロケットの打上成功、日本初の月面着陸を目指す</p> <p>13日：岸田首相が、2回目となる内閣改造を実施</p> <p>15日：100歳以上の高齢者数が過去最多の9.2万人を突破</p> <p>21日：東芝のTOB成立、国内ファンドが2兆円で買収、上場廃止へ</p> <p>25日：厚労省、アルツハイマー病治療薬「レカネマブ」を正式承認</p>	<p>8日：モロッコでM6.8の地震、マラケシュ近郊で死者2,000人超</p> <p>10日：G20サミット(印)、共同宣言でウクライナ情勢に言及</p> <p>11日：リビアで大雨による大規模洪水被害、約8,000人が死亡</p> <p>12日：Apple(米)がUSB Type-Cを採用した「iPhone 15」を発表</p> <p>13日：北朝鮮・金総書記がプーチン大統領と4年ぶりの首脳会談</p>
10月	<p>1日：インボイス制度がスタート</p> <p>1日：最低賃金の全都道府県平均が、初の1,000円超え</p> <p>3日：円相場が、約1年ぶりに一時、1ドル=150円台、NY外為市場</p> <p>19日：ホンダ、GM等と自動運転タクシーを2026年初頭に開始予定</p> <p>24日：医療用大麻解禁に向け、大麻取締法等の改正案を閣議決定</p>	<p>2日：ノーベル生理学・医学賞、「mRNAワクチン」開発者2名が受賞</p> <p>6日：Amazon(米)が初の人工衛星打ち上げ</p> <p>7日：イスラエルと武装組織ハマス(パレスチナ自治区)が軍事衝突</p> <p>13日：Microsoft(米)が、大手ゲーム会社を買収、買収額10兆円超</p> <p>26日：IEA、石炭・石油・天然ガスの世界需要は、2030年がピーク</p>
11月	<p>2日：デフレ完全脱却のための総合経済対策を閣議決定</p> <p>3日：日経トレンドイが2023年ヒット商品を発表、1位：「ChatGPT」</p> <p>22日：東芝が臨時株主総会で、上場廃止に向けた議案を決議</p> <p>29日：経産省・有識者会議、生成AI開発能力の目標値を初めて設定</p> <p>30日：TDB、2023年の食品値上が昨年を上回る3万品目超と発表</p>	<p>6日：シェアオフィス大手WeWork(米)が破産法11条の適用を申請</p> <p>15日：米上院、再度、つなぎ予算案を可決し政府閉鎖回避へ</p> <p>21日：OpenAI(米・ChatGPT開発)のCEOが解任後4日で復帰</p> <p>22日：イスラエルとハマス、人質の一部解放と一時戦闘休止で合意</p> <p>29日：OECD、2024年の世界の実質経済成長率を2.7%と発表</p>

※省庁発表資料、各種媒体記事等をもとにSVPジャパン作成。

※IEA：国際エネルギー機関、TDB：帝国データバンク

上記トピックスや関連情報に関する調査をご希望の際は、クイックリサーチを承りますので、お申し付けください。SVPにご依頼いただきました、リサーチテーマの「トップ10」について、次ページの通り、ご案内いたします。



順位	調査テーマ
1位	<b>EVおよび、EV用電池と部品・材料の市場と開発動向</b> 電気自動車(EV)本体に加え、モーター等の部品、車載用電池(リチウムイオン電池、次世代型の全固体電池)、充電ステーションや車載用充電器など、海外メーカーを含めた市場と開発動向に関する多くのご依頼をいただきました。また、電池製造に欠かせない、レアメタル等の資源調達など、様々な切り口の調査を実施いたしました。
2位	<b>水素・アンモニア発電の市場予測とプロセス技術の動向</b> 燃焼させてもCO2が発生しないことから、カーボンニュートラルに欠かせない次世代エネルギーとして注目が高まる、水素・アンモニアに関する多数の問い合わせをいただきました。製造、運搬、貯蔵、そして発電等の消費といったプロセス別に、参入企業も多岐にわたっており、国内外の企業の協業が進んでおります。
3位	<b>AI、「ChatGPT」等生成AIの利活用と、関連ビジネスの動向</b> 広がるAIの利活用と、より身近になった、生成AIの普及動向が、注目を集めました。法人向け生成AIサービスが相次いでリリースされる中、企業・自治体の導入事例も、多く発信されています。また、生成AIに不可欠な半導体・GPUの大手エヌビディアが大幅な増収増益を発表するなど、周辺ビジネスや規制動向も関心が高い分野です。
4位	<b>先端医療・医療機器、ヘルスケアテック市場と技術動向</b> 遺伝子治療・再生医療といった先端医療と、対象疾病が広がる手術ロボットをはじめとした医療機器の市場と開発動向、デジタル技術を活用した、身近なヘルスケアテックと参入企業・消費者の利用動向など、様々な技術が融合する分野の、世界的な動向について、多くのご依頼をいただきました。
5位	<b>スマート農業・スマート水産養殖の市場と技術、参入動向</b> IoT/AIを活用した一次産業の変革が進んでいます。中でもスマート養殖は、伝統的な技法にICT技術を取り入れ、持続可能で生産性の高い手法として、国内外で普及が拡大しています。気候変動に伴う水産資源の不足や働き手の減少といった課題を解決できることから、世界的な食糧問題のアプローチの一つとして、注目されています。
6位	<b>ペロブスカイト太陽電池と部品・材料の市場と技術動向</b>
7位	<b>パワー半導体および材料の市場と開発動向</b>
8位	<b>バイオマス由来の樹脂、化学品、燃料の市場と用途、技術動向</b>
9位	<b>宇宙ビジネス(衛星・部材・データ利用等)の市場と技術動向</b>
10位	<b>Z世代の価値観・消費意識とライフスタイルのトレンド</b>

弊社サービス詳細等につきましては、左下のボタンより、ご参照・お問い合わせいただければ幸いです。



## —SVP JAPANのサービスについて—

2営業日以内に調査結果をご報告

### クイックリサーチ

[詳しくはこちら](#)

カスタムメイドのリサーチサービス

### プロジェクトリサーチ

[詳しくはこちら](#)



## —各種お問い合わせ—

### 資料ダウンロード

[こちらをクリック](#)



### お問い合わせ

[こちらをクリック](#)



まずはお電話でもお気軽にお問い合わせください。

**TEL : 03-3249-0771** 

資料ダウンロード  
[こちらをクリック](#)

お問い合わせ  
[こちらをクリック](#)

© SVP Japan All rights reserved.

s'il vous plaît  
**SVP JAPAN**